

**製品名: インテグリン  $\beta$ 3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00418**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 87 kDa; Observed MW: 87 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ITGB3
別名	ITGB3; GP3A; Integrin beta-3; Platelet membrane glycoprotein IIIa; GPIIIa; CD antigen CD61
遺伝子 ID	3690
SwissProt ID	P05106
免疫原	ヒトインテグリン $\beta$ 3 の組み換えタンパク質

**背景**

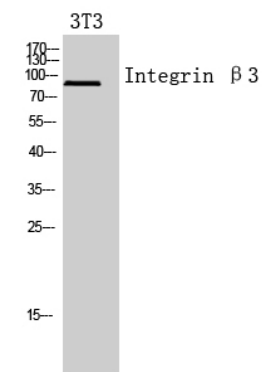
インテグリン  $\alpha$ -IIb/ $\beta$ -3 は、フィブリノーゲン  $\gamma$  鎖中の H-H-L-G-G-A-K-Q-A-G-D-V 配列を認識します。活性化後、インテグリン  $\alpha$ -IIb/ $\beta$ -3 は可溶性フィブリノーゲンとの結合を介して血小板間相互作用を引き起こします。このステップにより血小板は急速に凝集

し、破裂した内皮表面を物理的に塞ぎます。フィブリノーゲンの結合は、活性化血小板における SELP 発現を増強します（相同性による）。

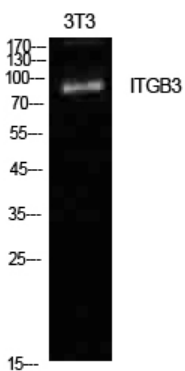
## 研究分野

心血管系

## 画像データ



インテグリン ベータ 3 抗体を使用した 3T3 溶解物中のインテグリン ベータ 3 のウエスタンブロット分析。



インテグリン ベータ 3 抗体を使用した NIH3T3 溶解物中のインテグリン ベータ 3 のウエスタンブロット分析。